

元気が一番!



滋賀県議会議員

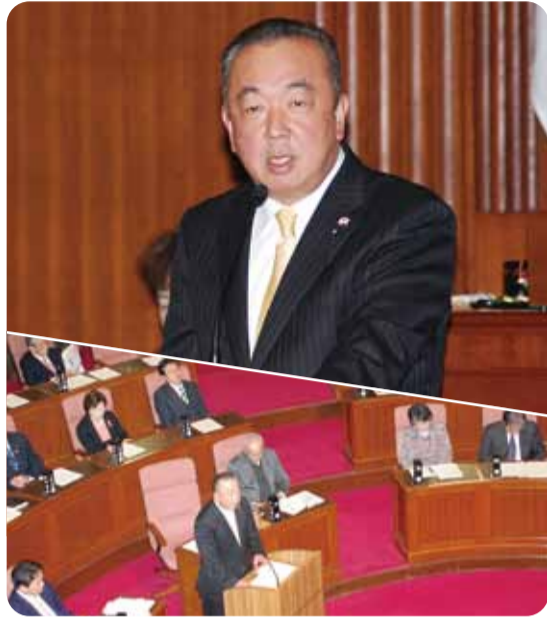
奥村よしまさ

Okumura Yoshimasa Kensei Report

# 県政レポート

Vol.16

平成23年3月発行



## 元気ハツラツとした滋賀・草津のため 県政改革に継続的に発信します。

県議会議員として議席を預り、第1期目の4年間で最後の議会でもあります2月の定例議会において、去る3月14日、平成23年度の一般会計予算案が可決されました。

私にとっては3回目の予算審議となりました。県の財政は依然として厳しい状態が続いております。膨大な予算に関する資料をチェックすることは本当に大変ですが、県民の皆様からお預かりした大切な税金を一円でも無駄にすることなく、皆様の暮らしのため、適切に再分配することと、滋賀県の産業や教育、文化・スポーツの振興に不可欠な予算編成になるよう、議会はしっかりとしたチェック機能を果たさなければなりません。

私の使命である「元気ハツラツ」とした滋賀・草津の実現に向けて、これからも積極的に県政改革への発信をし続ける所存ですので、ますますのご支援をよろしくお願いいたします。

2月定例議会にて一般質問【2/24(木)】

### 滋賀の青年とその対策について

夢をもてる青年の育成ができているのでしょうか?

**若者の「消費離れ」を青年育成と内需拡大の二つの観点から憂慮しています。今一度、県内の若者の動向を考え、将来に夢と希望の持てる元気ハツラツとした滋賀青年を育む必要があります。滋賀県では、青年をどのようにとらえ、位置づけ、施策展開しているのか伺います。**

<知事の回答>

昨年3月策定の「淡海子ども・若者プラン」に基づき、青年に地域活動や社会活動などへ積極的な参加を促しています。青年が職業人として自立していくため、将来の修学や就業を目指した支援を行っております。

滋賀県基本構想(案)では、若年人口割合が全国2位、人口比大学生数が全国3位という、若い人の力が滋賀の持ち味の一つと位置づけています。

「子育て・子育て支援」「働く場への架け橋」プロジェクトを掲げ、若者の情熱や実行力を、希望あふれる滋賀の未来につなげていきたい。

### 滋賀県立大学〈人間看護学部〉の取組について

滋賀の医療の担い手育成は大丈夫でしょうか?

**少子化により全国の大学で学生の確保が課題です。また高齢化により医療介護分野での高度な人材育成が求められます。従来3年制から4年制へ移行した県立大学人間看護学部の、カリキュラムの特色、近隣の病院との連携について伺います。**

<総務部長の回答>

「人間そのものを考察し、人間やその生活を基礎として看護の在り方を構築する」という基本方針の下、専門科目だけでなく、豊かな人間性を養う科目が、同学部の特色です。近隣病院との連携として、県内60の病院等での実習、県内看護職の方々との共同研究を行います。また、学生が主体となり、地域の人々と医療現場で働く人と交流し、「未来看護塾」を展開中です。

●その他、予算特別委員会において、交通信号機改良整備について、私立学校振興対策費、しらせる滋賀情報サービスの運用、琵琶湖博物館の情報・交流事業についても質問いたしました。

予算特別委員会にて質問を行いました【3/3(木)】

### 「滋賀の未来戦略」推進事業について

より良い未来を描ける滋賀でしょうか?

**新たな基本構想に掲げる「滋賀の未来戦略」を推進するということですが、この事業のねらいについて伺います。**

<政策監の回答>

この事業は、基本構想のスタートにあたりまして、県民の皆さんから県政への思いや御意見をお聞きし、確実に施策に反映していくことがねらいです。

**事業推進にあたり県民皆さんの理解と意見聴取はどのように進めていくのか伺います。**

<政策監の回答>

理解を深めるため、基本構想の概要版の配布やホームページ・広報を通じて情報提供をしております。意見聴取については「未来戦略フォーラム」を開催し、パネルディスカッションで現状や課題をお伝えし意見交換を行います。

また、「未来戦略サロン」では、県民の皆さんと職員が直接意見交換をすることにより、政策の議論を行ってまいります。

### 東北地方太平洋沖地震

## 一日も早い復興を願い、 国民あげて支援しましょう!

被災された方々へお悔やみとお見舞いを申し上げます。テレビを通じて、ある被災者の方が「今、一番必要なものは、みんなで支え合う愛」と答えておられたのがとても印象的でした。

私達地方議員も、この戦後最大の国難を克服するため、党派を超えて結束し、最大限の努力をいたします。

## 今、一番必要なものは、 みんなで支え合う愛。



滋賀県議会議員

厚生・産業常任委員会 委員

琵琶湖淀川水系問題対策特別委員会 委員長

事務所 〒525-0041 草津市青地町962-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588

自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841

# 奥村 芳正

<http://www.genki-shiga.jp>

活動日記毎日更新中!

携帯でも  
発信しています!→





<依然として厳しい平成23年度予算案が成立>

議員定数2割削減、議員報酬2割削減、  
県職員定数も2割削減を目指します!

税収面では、法人二税が40%回復し、全体では7%増加しました。しかし、国の交付金等が減少したことで、収入全体では前年とほぼ同等の歳入です。県債残高は1兆円を超え、年々取り崩している基金(貯金)はほぼ底をつき、財政はますます厳しい状況になっています。

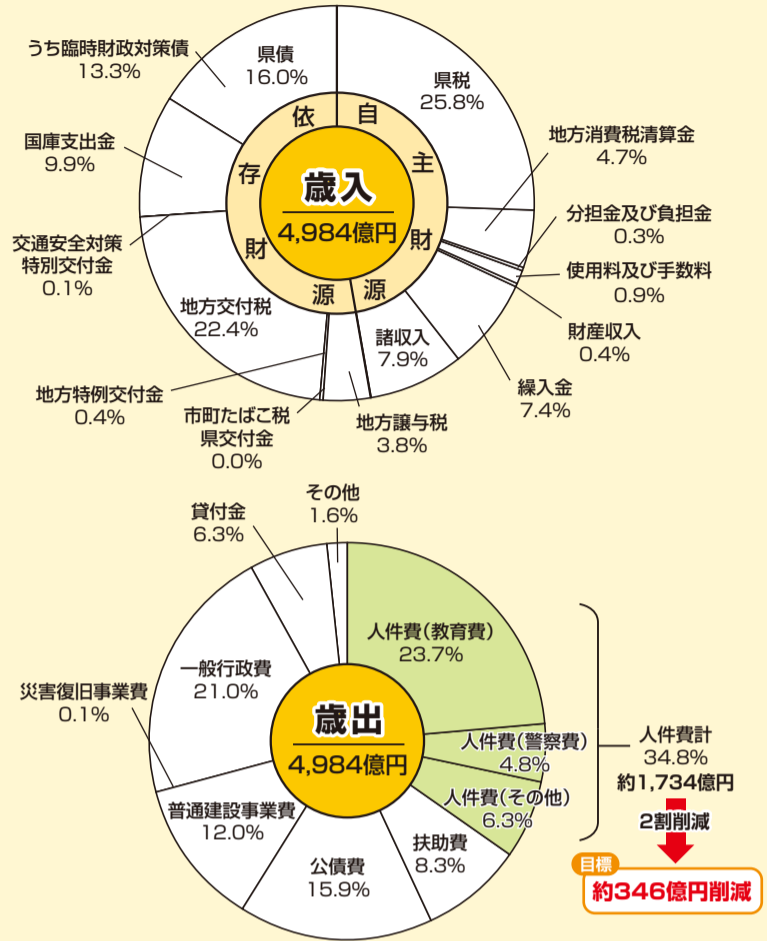
歳出総額の34.8%は「人件費」です。私の所属する自民党真政会では、**議員定数の2割削減**、さらに**議員報酬の2割削減を提案**しています。議員から率先して身を削り、段階的に**県職員の定数も2割削減すること**を目標にしています。まずは滋賀県が変わり、そして日本全国の行政改革につながるアクションを早急におこしていかなくてはなりません。

予算規模

※企業会計は収益的支出および資本的支出の合計を示しています。

一般会計	4,984億円	(対前年度当初比 38億円増 +0.8%)
特別会計	1,777億円	(対前年度当初比 65億円減 ▲3.5%)
企業会計	305億円	(対前年度当初比 22億円減 ▲6.8%)

平成23年度一般会計当初予算



県会議員第一期目(4年間)の活動報告

奥村よしまさは「皆様の声」を全16回の議会で、  
累計99項目の質問を実行し、県政改革に取り組んでいます。



この4年間、代表質問として3回、一般質問として13回、項目として99項目の「皆様の声」を県議会で発言して参りました。県民皆様の思いがさらに県政に届くよう、今後も取り組んでまいりますので、引き続きご指導よろしくお願い申し上げます。今までの全ての質問一覧は次の通りです。これからも皆様からの行政に関するご意見をぜひお聞かせ下さい。

- いじめ問題について
- はしか対策について
- 施策・事業の仕分け結果の動向について
- 生涯スポーツの振興と普及、啓発について
- 子どもの学力、体力と将来の夢の実現に向けた取り組みについて
- 地球温暖化防止対策について
- 滋賀の元気な子どもたちの教育行政について
- 情報公開に対する取り組みについて
- 滋賀の教育問題について
- 警察官の業務負担や処遇等について
- まちの常夜灯モデル事業について
- 地域の教育力回復について
- 本県の水需給について
- こなんベンチャーシティ推進事業について
- 犯罪被害者対策について
- 教育課題への対応について
- 淀川水系河川整備計画(案)について
- 本県の産業振興の方針について
- 医師確保対策について
- がん対策について
- 造林公社問題の解決の見通しについて
- R Dエンジニアリング最終処分場実施計画(案)策定に関して
- 防災危機管理について
- 振興局等の見直しについて
- 財政構造改革プログラムについて
- ふるさと納税制度について
- 旧草津川敷地の利活用について
- 鳥丸半島の利活用について
- ふるさと納税制度について
- 犯罪被害者支援について
- 契約発注状況と入札制度改革について
- 滋賀県職員汚職事件について
- 県内農水産物のブランド化および雇用の受け皿としての農業について
- 県内の企業ならびに労働者の動向とその対策について
- 子どもの体力向上への取り組みとクラブ活動について
- 中高一貫教育の実情と高等学校教育のあり方について
- 議第155号滋賀県地域自殺対策緊急強化基金条例案について
- 県版経済振興特区に対する選択と集中、支援と企業立地優遇制度について
- 外郭団体および公の施設の見直しについて
- 財政構造改革プログラムについて
- 県政の大きな変化とその後の対応について  
(1)新幹線新駅の中止に伴って  
(2)ダム計画の中止、凍結に伴って  
(3)造林公社問題検証委員会の報告を受けて  
(4)R Dエンジニアリング最終処分場問題について
- 政権交代と県政運営について
- 犯罪対策にどう取り組むかについて
- 平成21年度教育予算とLD・ADHD等の対策について
- 世界湖沼会議と観光施策について
- 外郭団体および公の施設の見直しについて
- 企業庁の耐震化対策と上水道の統合について
- JR南草津駅への新快速電車の停車要望について
- NHK大河ドラマと県観光行政および県経済の活性化について
- 道徳教育と愛国心について
- 生徒指導・進路指導総合推進事業について
- 外国人児童生徒等に対する健全育成事業について
- 都市公園事業について
- 近江牛のブランド化対策について
- 地場産業総合振興対策費について
- 「子育て三方よしコミュニティ」推進事業について
- 電気自動車普及促進事業について
- 男女共同参画推進費に関連して
- 選択的夫婦別姓制度の導入について
- 外国人地方参政権に対する考えについて
- 子供が健やかに育つ環境づくりについて
- 大規模宅地開発に伴う警察施設の用地確保と利用状況について
- 教員免許更新制について
- 水ビジネスについて
- 平成21年度決算を総括して
- 犯罪被害者に対する支援体制について
- 子どもから大人まで生涯にわたる食育の推進について
- 公園・緑地の整備について
- 環境こだわり農業支援事業について
- 歴史や自然を活かした観光産業の展開について
- 赤字決算の改善に向けた取り組みについて
- 健康づくり支援に関する事業実績の分析状況と成果について
- 老朽化に対応した施設更新の取り組みについて
- 琵琶湖博物館事業について
- びわ湖ホールの管理運営について
- 個性を活かした活力ある地域づくりについて
- ふるさと納税促進事業について
- 平成21年度決算を終えて
- 図書資料等購入事業について
- 交通信号機改良整備について
- にぎわいのまちづくり総合支援事業について
- 献血思想の普及啓発について
- 県立高等学校の統廃合における地域の動きについて
- 高等学校卒業予定者の就職内定状況について
- 琵琶湖の水位低下および淀川水系の諸問題について
- 政府の環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉について
- 若年者の雇用対策について
- 産業振興戦略プランについて
- 児童虐待防止対策について
- 国民健康保険広域化等支援方針について
- 獣害対策について
- 認知度を高めるための滋賀ブランドについて
- 平成23年度予算編成方針について
- 琵琶湖博物館の情報・交流事業について
- しらせる滋賀情報サービスの運用について
- 私立学校振興対策費について
- 「滋賀の未来戦略」推進事業について
- 滋賀県立大学<人間看護学部>の取組について
- 滋賀の青年とその対策について



次は100問目!!  
ますますがんばります!!